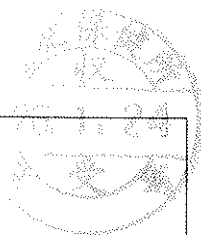


(第1面)



産業廃棄物処理計画書

平成26年 / 月 24日

大分県知事 殿

提出者 大分県竹田市荻町北原5020番地  
農事組合法人 ユキ牧場組合  
住所 代表理事 菅 敏昭  
氏名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)  
電話番号 0974-68-2732

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	農事組合法人 ユキ牧場組合
事業場の所在地	大分県竹田市荻町北原5020番地
計画期間	平成25年4月1日 ~ 平成26年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	01 農業
② 事業の規模	豚 2500頭
③ 従業員数	7人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	豚のふん： <del>堆肥化</del> 、処理業者委託（ <del>堆肥化</del> ） 豚の尿：水処理して放流 豚の死体：化製業者へ委託

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表者が下記事項を行う。(廃棄物統括責任者 兼 担当者)

- ・ 廃棄物処理方針の決定
- ・ 廃棄物処理に関する各種事項の決定承認
- ・ 廃棄物処理計画の作成
- ・ 委託契約の締結事務
- ・ 産業廃棄物管理票の交付管理
- ・ 行政等への各種報告

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（ 24年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排 出 量	4676 t	4 t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排 出 量	4600 t	4 t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（24年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
② 画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（24年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	3000 t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	3000 t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（24年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（24年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	全処理委託量	1676 t	4 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1676 t	4 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	全処理委託量	1600 t	4 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	1600 t	4 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		
※事務処理欄			